



生涯学習
だより

【お問い合わせ】
志賀町教育委員会
生涯学習課
☎32-9350

文化賞・文化奨励賞

～文化賞4名
文化奨励賞7名が受賞～

3月4日(火)志賀中学校ふれあいホールにおいて、文化賞・文化奨励賞の授与式が行われ、版画や絵手紙、絵画など芸術文化の各分野で今年度優れた成績を収めた児童、生徒が表彰を受けました。文化賞には全国のコングール等で3位以内の成績を収めた4名が文化奨励賞には全国で優秀な成績を収めたり、県内のコングール等で最高賞を受賞した7名が選考され、青山教育長からひとりずつ表彰状と楯が手渡されました。また、受賞者を代表して、今回絵手紙と版画の2つの分野で文化賞の対象となった、下甘田小学校6年の若狭淳美さんが「これからもいろいろなおことに挑戦し、努力していきたい。」と謝辞を述べられました。

受賞されたのは次の皆さんです。

(敬称略)



謝辞を述べる
若狭 淳美さん

- ～文化賞～
- 神谷 美緒 堀松小3年(版画)
 - 瀧川 朔生 堀松小3年(絵手紙)
 - 若狭 淳美 下甘田小6年(絵手紙・版画)
 - 土田 美樹 志賀中1年(版画)
- ～文化奨励賞～
- 南 彩花 堀松小3年(作文)
 - 大野 瑞歩 堀松小4年(読書感想文)
 - 前田 笑那 土田小6年(ポスター)
 - 青山 愛 上熊野小3年(書)
 - 藤岡 弘文 富来小2年(読書感想文)
 - 若宮 蘭 富来小5年(作文)
 - 木戸加奈子 志賀中3年(絵画)

志賀町ジュニア版画 「白と黒の世界 富来展」

とき：4月16日(水)～20日(日)
場所：富来活性化センター

昭和30年代の作品から現代の作品までを展示し、志賀町の歴史の移り変わりが版画を通して実感できます。



主催：志賀町版画協会
後援：志賀町教育委員会
お問合せ：田端 正敏
☎32-0498

天体観望会のお知らせ

次の日程で天体の観望会を実施します。4月は『土星』や『火星』がきれいに見える季節です。皆様のご参加をお待ちしています。

日時 4月12日(土)

午後7時30分～9時

(雨天時)4月13日(日)

場所 志賀町児童館

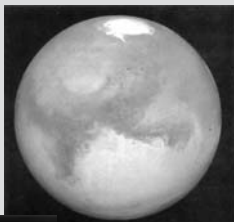
内容 土星・火星・上弦の月を天体望遠鏡で観望します。

お問い合わせ先

志賀星の会 沢田 忠夫

☎32-10005

時間厳守 小学生は保護者同伴でお願いします。



【火星】

【土星】



「男女共同参画行動計画」を策定

町では、この度「志賀町男女共同参画行動計画」を策定しました。策定にあたっては、昨年千人余の町民の方々を対象に意識調査を実施し、その結果を参考に、推進委員の方々と協議を重ね原案を作成してきました。今年3月には審議会での審議を終え、策定の運びとなりました。この計画では、

- ① 男女共同参画社会に向けての意識づくり
- ② 男女共同参画社会の実現
- ③ 男女がともに参画しやすい環境づくり
- ④ 人権が尊重される社会づくり
- ⑤ 着実な計画の推進

の五つの目標を設定し、それぞれの目標に対し具体的な取り組みを展開していきたいと考えております。

行動計画の冊子は4月中旬に、地区公民館、学校、図書館などの町内各施設に配付予定です。また、5月の広報にあわせ概要版を各家庭にお配りする予定です。



パークゴルフ協会設立

3月9日(日)、いこいの村能登半島において、志賀町パークゴルフ協会設立総会が行われました。協会役員等約30名が出席し、協会の発展と結束を誓いました。

総会の席上、町体育協会道辻会長から「すばらしい専用競技場を拠点として、競技人口の増加、競技力向上を目指して頑張ってくださいと思います。」と祝辞がありました。

パークゴルフ協会会員募集!

志賀町パークゴルフ協会は、いこいの村パークゴルフ場を拠点として活動します。協会員は現在約60名が所属しています。4月24日には初心者講習会を開催します。

パークゴルフは、専用の競技場で、ゴルフのプレーを基本とした気軽になたでも楽しめるスポーツです。興味のある方は是非、ご参加ください。

○申込先

「協会事務局」志賀町長沢イ・5・6
太田 勉 TEL 32-33383
または 志賀町上野
いこいの村能登半島 TEL 32-3131

※申込用紙は、いこいの村・志賀町総合体育館受付にあります。必要事項を記入の上、直接または郵送で申込みください。

文化協会合同競技大会

3月9日(日)、文化ホールにおいて、志賀町文化協会合同競技大会が行われました。文化協会に所属している「将棋愛好会」「囲碁協会」「かるた協会」の競技部会3団体が主管し、それぞれの競技が行われ、町内から愛好者や教室生あわせて100名ほどの方が参加されました。

参加された皆さんは日頃高めた技能を発揮し、各競技とも熱戦が繰り広げられました。

各種目の優勝者は次のとおりです。(敬称略)

【将棋の部】

- 1 部 橋岡 貴志(酒見)
- 2 部 横山 勝美(矢蔵谷)

【囲碁の部】

- Aクラス 大岡 秀二(高浜町)
- Bクラス 工藤 輝夫(川尻)
- Cクラス 大乗 大城(笹波)

【かるたの部】

- 1 部 藤江 真琴(高浜小3年)
 - 2 部 石田 輝希(下甘田小4年)
 - 3 部 山本美和子(甘田)
- オープン 福澤明日香(七尾高1年)



【かるたの部】

国際交流フェアを開催

3月16日(日) 志賀町文化ホールにおいて国際交流フェアが行われました。国籍や民族の異なる人々が、お互いの文化にふれ、お互いを認め合うことを目的に行われ、町内在住の中国人をはじめ、カナダ人で、町の外国語指導手を務めるダビンさんとその友人、一般町民など、約120人の方々に参加いただきました。

当日はまず、中国の楽器「二胡」と三味線の演奏、そしてそれぞれの演奏体験が行われ、二胡については日本人の参加者が、三味線については中国人の参加者が体験しました。

また、二胡と三味線の協演では、さわやかな二胡の音色と、軽快な三味線の音色のコラボレーションを味わい、富来民謡保存会・民舞勝栄会による「唄と踊り」では、にぎやかな唄と、華やかな踊りを楽しみました。

最後に、餅つきが行われ、参加した子どもたちや外国の人たちは、杵の重さにとまどいながらなんとかつきあげ、参加者みんな、アンコと黄な粉の餅を味わいました。



李彩霞さんと中田勝さんによる二胡と三味線の協演

文芸教室

《春風号 詩のひろまり》

志賀短歌会

この跡はきつと犬だよ雪の上たどれば二つ
露の芽に会う
春待たず閉じられるらし店先に水仙つつむき
残り香はなつ

中田 和子

温暖の地球の一点しかと踏み何事ありても
生きんと思つ
豆食みて胸内に棲みある鬼とちを出来得るならば
一掃したし(節分の日)

伏谷美津子

算盤をはじきし同じ指なりや叔母の麻痺の手
なでつつ思つ
冬の夜の夜回りの音に沓き日のいろり囲みし
だれかれ浮かぶ

坂井外志子

「白骨の御文」のごとく兄逝きぬ八十路むかえて
雪降る能登に
家猫のまだ温かき遺骸抱き妻哀しみて玄関に立つ

福島 信子

戸締まりに立ちて見上げる如月の望月仰ぎ
西行偈ぶ
近づけばつばみかかけてのびてゐるラッパ水仙
寒風の中

岩上 久枝

田端 正敏

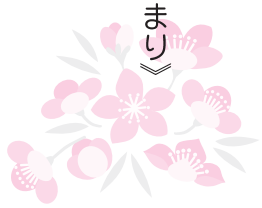
貝がら川柳社

ささやかな敬老火の側あけてやる
子育ては誉めて叱って抱きしめて
先生が誉めるとランドセル軽い
知りつつもおだて上手の誉め言葉

木村 貞涼

坂野かほる

山本 静香



誉められてその気になって足落とす
火がついて消すに消されぬ胸の内
不器用な仕上がりだから誉めてやり
セルスマン猫まで誉めて買わさせる
孫の子のミニバス誉めてえびす顔
誉められてその気にされて役を受け
寝ていても安心できぬ北の核
火と燃えて恋は女が奪うもの
口づけをされ嫁ぐ日の夢に酔う
良く出来た今日も誉められよし明日も
誉め育て後が続かぬ怒鳴り声

坂下三三子

遠藤美朝子

石田 雪路

前田 志津

木村よし子

小松 彰一

石田沙英子

地頭 次郎

小松 糸葉

須曾 正子

吉村とし子

高島 和子

赤 ぶじ

田畑 幸子

西尾 海春

平島 凡

長田千枝子

西浦川柳会

慎重にルール守らず命取り
重たそう臨月近い孫の腹
重くても持つと言ひ張る三歳児
重庄に負けず合格笑顔出る
医者嫌い軽いうちにと妻せかす
軽い気で言った言葉がわざわいに
重い職軽い発言首をしめ
軽々と重い荷物も運ぶ孫
母ちゃんは口は軽いが身は重い
春なのに重ね着しては身は重く
イージスも軽い気持ちで二人のむ
軽口をたたいて嫁に行く
我ながら吐いた言葉の重み知る
孫からの招待受けて気は軽く
灯油缶値上げと聞けば重くなり
地球より重い人命今は過去
体重計妊婦を乗せて「へ」の字顔

坂下三三子

遠藤美朝子

石田 雪路

前田 志津

木村よし子

小松 彰一

石田沙英子

地頭 次郎

小松 糸葉

須曾 正子

吉村とし子

「門」土筆の会

海外に仕事に出る子建国日
待春の鼓動聞こゆる大樺
岩を這ふ腰にロープの海苔掻き女
子の声と粉ひし春の鷗かな
月氷る亡母の部屋より手鞠唄
こんな日は春風入れて模様替
隣席は幼なじみや鮫鱈鍋

深美 白鳥

堀内 一也

高岩みつる

堀 綾子

池田 玲子

前川美代子

安田紀美恵

事故隠し真実語らぬ重い口
人生は重い荷物の登り坂

林 ちよ子

上田 利雄

コラム

『楽しみは...』

志賀歌会会長 吉本 興彦

日々の生活の中で、ふと感じたこと、目についたもの、心に残ることを五七五七七の形に収めるのは楽しいものです。もちろん、言葉探し、形に収めるなど苦心惨憺しますが、それがそもそも楽しみというものです。日々の歌という点から、江戸末期、越前の清貧・風雅の歌人、橘曙覧の歌『独楽吟』五十二首の中から一部を紹介しましょう。

たのしみは百日ひねれど成らぬ歌のふとお
もしろく出できぬ時

たのしみはまれに魚煮て児等皆がうましう
ましといひて食ふ時

たのしみは心をおかぬ友どちと笑ひかたり
て腹をよるとき

富来俳壇

キリシタン刑場跡や残り雪
 春浅し迷いの一つ朝となり
 吊橋や抜き足差し足春一番
 風花の無限の底にペタル漕ぐ
 しんしんしん雪の音聞く北の宿
 慶と弔半々にあり二月尽
 類染めて海鳴り受ける大風車
 結納品床に飾られ春座敷
 束の間の庭を粧ふ春の雪
 春兆す日本海の夕茜
 土匂ふ漲る力焔を打つ
 子等描く砂文字太し春の潮
 梅が香のほのかにありて空屋敷
 ふきん縫ふに雀鳴くなり春隣

須广ひろし
 森下いわお
 冨地 重内
 丸田 歩拙
 服部 頼次
 川田まさ
 大乗 春風
 安井ふさの
 長根尾いくえ
 須广とみ子
 藤沢 鶴女
 浅野 照子
 新沢 和子
 小島 史子

はまなす句会

春末だおいでの神をひたに待つ
 花好きの友へ手向ける黄水仙
 短冊を替へて春めく老の部屋
 民謡観る出足ためらふ春の雪
 戸袋をしばし貸したる雀の巢
 春雪に心清めて朝の膳
 青空のvari易くて春の雪
 地震あとの壁ほろほると春一番
 美しき尼のうなじやささめ雪
 山門をくぐりて浄土梅香る
 陽の庭に顔をのぞかず雪間草
 ポケットの膨らんでいるバレンタイン

鍋岡美智子
 大島 朋子
 細川ふじ子
 坂下 豊子
 土田エミ子
 雄谷 あい
 中田 淑子
 土田まつい
 吉田 外江
 淵端 三之
 土田 清枝
 裏田 弘美

折紙の雛を飾りてちらしずし
 海に生く父まなうらや起舟祭

藤勝勇美子
 北谷 芳子

俳句・川柳

赤と黒 黄色が歩くピカリっ子
 子雀の会話の弾む夜明けかな
 初お講 癒集いてにぎやかに

村田 浅子
 智子
 竹久

短歌

語り合う小雨降りたるバス停は世代を越えた
 女の集い
 お社の銀杏の大木葉も落ちて大空見上げ
 春待ち顔で

細川みさの
 千里

詩・散文

「一日一日を大切に」

旧い年は逝き新しい年が明けて早二ヶ月
 心臓は一日十回も拍動し一分間も休む事はない
 毎日八千回の血液を出し体中に送る
 何と八十年目の私、二万五千五百日になる
 今朝も自然に目がさめ生きてる
 血圧の心配もなし身が軽い
 朝の散歩をはじめて二十年
 さあいつももの道に出かけよう
 今日と言う日はもうこない
 何やかやと雑用に追われ
 何かやり残した事ないかなー まあいいや
 夜はテレビでたのしみ九時にねる
 やがて夜が明け日が登る
 今日又一日無事でありたい

田中てい子

生きるだけでまるもつけ
 健やかに老ゆる事を祈る
 自分の人生を作っている一日に感謝をしつつ...

「想い出乗せて」

一 三年振りだな 志賀の町
 二 四九国道 雨あがり
 ヘッドライトが 目に沁みる
 あの娘輪島に 嫁いだそうな
 別れの夜の 想い出は
 今でも俺は 忘れていない
 於古川橋から 川添えに
 川尻橋へ 歩いたね
 おぼろ月夜の 夜だった
 別れの言葉 ふれないように
 二人だまって さよならを
 今宵一人で 歩いてみよう
 必ずあの娘が 幸せに
 なって欲しいと 祈りつつ
 俺の想い出 乗せて飛ば
 能登空港に 霧が流れる
 これから帰る 東京へ
 フライト待ちの 最終便で

山田 欣三

文芸教室 作品募集

「文芸教室」に掲載する作品を募集しています。紙面の制約がありますので、短歌・俳句・川柳については一首一句（詩については二百字以内）として送付ください。

次回の文芸教室増刊は7月予定です。皆様の作品も募集しています。

送り先/〒925-0198
 志賀町末吉千古1番地1
 志賀町教育委員会
 生涯学習課広報担当まで
 ※毎月8日までにお送りください。



4月です！新生活をスタートさせた方も多いのではないのでしょうか。

図書館には新聞・雑誌・ビジネスマナーの本・料理の本など、新生活に役立つ情報がたくさんあります！

◆新着・おすすめの本◆

◆キララクターいっぱいのおいしいおべんとう

ブレネク・ユキコ

人気のキララクターの他にどうぶつのお弁当や遠足のお弁当など、子どもが喜ぶお弁当の作り方が詳しく載っています。作る時のポイントやコツを参考に楽しいお弁当を作ってみませんか？今春からお弁当作りに取り組む方、他にもお弁当作りの本がたくさんありますので、ぜひ活用してください。

◆土鍋でおいしいごはんを食べよう

山本 真理

土鍋ごはんを炊くのは決し

休館日のご案内

4月

7日(月)・14日(月)
21日(月)・28日(月)

開館時間

平日 9:30~18:00
土・日・祝 9:30~17:00

お問い合わせ

志賀町立図書館 ☎32-1740
志賀町立富来図書館 ☎42-2777

てむずかしくありません。そして土鍋ごはんは冷めてもおいしいのです。炊きたてのごはんに合うおかず、炊き込みごはん、混ぜごはんなどのレシピを紹介する一冊です。

◆新着の本◆

- シメトリイ 誉田 哲也
- 恋のかたち、愛のいろ 唯川 恵
- 弥勒世 上・下 馳 星周
- 日月めぐる 諸田 玲子
- 婚約のあとで 阿川 佐和子
- ワンス・アポン・ア・タイム・イン 東京 上・下 榆 周平
- 乳と卵 川上 未映子
- いつから、中年？ 酒井 順子
- デモナータ6幕

Darren・Shan

志賀町立図書館

●おはなし会

日時：4月2日(水)・16日(水)

午後4時から

場所：1階・絵本コーナー

●ボランティアおはなし会

日時：4月12日(土)

午後2時から

場所：1階・絵本コーナー

志賀町立富来図書館

●ハウルのお宅急便

日時：4月23日(水)

午後3時30分から



4月	コース	場所・時間
2日(水)	熊野福	① 熊野多目的集会场 13:30
		② 福浦郵便局前 14:00
8日(火)	稗造	① 東小室バス停 13:20
		② 鶴野屋バス停 13:50
9日(水)	保育所	① ますほ保育園 14:40
		② とぎ保育園 15:10
10日(木)		はまなす園 14:00
11日(金)		有縁の荘 14:00
15日(火)	東増穂	① 八幡公民館 13:10
		② アイリス(老保) 13:30
		③ ますほの里(特養) 14:10
		志賀町デイサービスセンター 14:00
16日(水)	西増穂	① 大福寺干場商店前 13:10
		② 稲敷集会场 13:30
		③ 西増穂郵便局 13:40
		④ はまなす園デイサービスセンター 13:50
		⑤ とぎ地域福祉センター 14:10
22日(火)	西海浦	① 前浜バス停前 13:30
		② 笹波バス停 13:40
		③ のぞみの里 13:50
		④ 赤崎作業場前 14:00
		⑤ 西海長畑商店前 14:30
23日(水)	富来	① すみれ作業所 13:30
		② 富来病院 14:00
24日(木)		はまなす園 14:00

「郷土の歌人 岡部文夫」

～生誕百年記念企画展示～

期間：4月19日(土)～

場所：志賀町立図書館
2階・展示ホール

岡部文夫の生誕百年を記念して、歌集や写真パネルなどで生涯を振り返る企画展を開催します。ぜひご来館ください。

場所：富来放課後児童クラブ
日時：4月25日(金)
午後2時から
場所：とぎ地域福祉センター

こども読書の日 ワクワクおはなし会

日時：4月26日(土) 午後2時から

場所：志賀町立図書館 2階・視聴覚室

4月23日の「子ども読書の日」を記念して、ボランティアによるおはなし会を開催します。パネルシアターや読み聞かせなど楽しいお話がいっぱいです！

親子でお気軽にご参加ください。



お楽しみ会 開催されました

●志賀町児童館

☎ 32-1724

休館日



4月20日(日)、29日(火)

3月2日(日)、1年間の集大成として児童館のお楽しみ会を開催しました。約20名の親子が来館。オープニングとして各教室の生徒による琴演奏、オカリナ演奏、児童によるよさこいの演奏等、日頃の練習の成果を披露しました。「うれしいひなまつり」「春の小川」「千の風になつて」の曲にあわせて、客席も一緒に口ずさんで春の雰囲気を楽しみ、元気一杯のよさこい踊りには大きな拍手が送られました。

紙でお雛様を折ったり、紙ハズルやアイロンビーズに挑戦したり、春の洋服抹茶とおだんごをいただいたり、紙飛行機で的あて、くじ引き、魚釣りなどもしました。積極的に色々な活動にトライし、元気な声を響かせながら楽しいひと時を過ごしました。教室のご指導をして下さった先生方、沢山のボランティアの皆様のご協力のおかげで無事終えることができました。平成20年度も遊びの天才である子ども達が作る喜び、遊ぶ楽しさを味わえる児童館を目指したいと思います。気軽にこ来館下さい。

